



県警音楽隊と長島中、城川内小のコラボ演奏



オープニングを飾った Cheers GEM



式辞を述べる川添町長



祝 長島町施行20周年

町長式辞

長島町は平成18年3月20日に旧東町と旧長島町が合併し、大いなる希望を胸に、新たな歴史を刻み始めました。この20年間を顧みますと、豊かな海や山の美しい自然、歴史的文化遺産を生かしながら、「夢と活力があり、住民一人ひとりを大切にする福祉の充実したまちづくり」を基本理念に、「子どもたちには「夢」を、働く人々には「活力」を、高齢者や弱者には「福祉」の充実を実現するために、町民の皆様のご協力を得ながら、議会と一体となり、歩みを進めて来ました。

安心して暮らせる土台づくりとして、県道・町道の道路改良、港の整備に取り組み、生活環境は大きな変化を遂げました。黒之瀬戸大橋は、開通から50年が経過し、経済・文化の発展に貢献し、人々の暮らしと命を守ってきました。長年受け継がれてきた夢である獅子島架橋に向けて、基金を創設し、県知事による現地視察や基礎調査も重ねられ、実現に向けて本格的に動き出しています。

福祉分野では、九州初となる福祉事務所を開設し、手続スピードの向上だけでなく、「身近でできる細やかな行政」が実現されています。県産の木材を活用した鷹巣診療所の新築、獅子島には子ども第三の居場所「スマイルアイラン

ド」を整備し、地域の支え合いの輪がさらに広がっています。

基盤整備として、町営の「長島夢追い元気発電所」を整備し、各自治公民館に太陽光発電の益金による助成金を交付しています。乗り合いバスの運行開始や新フェリー「ロザリオ・カーム」、新たな旅客船「しじま」の就航により、交通の充実が図られています。

産業面では、自然の恵みを受けながらも、ときに赤潮や寒害・雪害など大きな試練に直面することもありましたが、町民の知恵と努力、国・県の協力をいただきながら、それら乗り越えて来ました。

水産物や農産物は、町の大きな活気となっています。

防災分野では、町消防団の知識・技術の習熟や現場活動での活躍などが認められ、平成26年に日本消防協会の最高栄誉章である「まとい」を受章し、同30年の全国消防操法大会では、小型ポンプの部で城川内班が準優勝の快挙を成し遂げました。新東分遣所の運用開始や平尾地区避難施設の完成など、町民の安全安心を守るための防災力向上への取り組みも行いました。

教育面では、学校の再編統合に取り組み、小学校では新「獅子島小学校」の開校を皮切りに、本浦、田尻、汐見小学校が閉校し、それぞれが統合により新たな一歩を踏み出しました。中学校では、本島

地区の再編統合が決まり、今後は必要な環境整備が順次進められることとなっています。

地方創生への取り組みの中で、卒業後に長島町へ戻り、暮らしを築く若者を応援するための「ぶり奨学金制度」を創設し、将来の展望を開ける環境を整えることができました。制度を利用した多くの若者が、学びを終えて長島に戻り、活躍しています。さらには、国が進める「地方創生伴走支援制度」の活用が始まり、若年層の流出や所得安定、獅子島架橋の問題解決など、町の将来に向けた歩みを進めています。

令和に入り新型コロナウイルス感染症が流行し、あらゆる場面で我慢を強いられました。学びや価値観の変化、互いに支え合える地域社会の重要性を再認識し、町民が一丸となって、この困難を乗り越えました。

本日の節目を迎え、町民の皆様、関係機関の皆様とともに、これまで積み重ねられてきた歩みを改めて共有し、次の20年に向けた大切なスタートとなることを願っております。

結びに、ご臨席を賜りましたご来賓ならびに町民の皆様、厚く御礼申し上げますとともに、皆様方の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

長島町長 川添 健

3月20日、町制施行20周年記念式典が町文化ホールで開催されました。会場には多数の来賓や町政功労者、関係者約500人が集まり、長島町が誕生して20年の節目を祝いました。

オープニングでは、町内のダンスチーム「Cheers GEM」がキラのあるダンスで観客を魅了し、20周年記念メモリアル動画が放映され、これまでの歴史を振り返りました。

長島町表彰では、自治功労表彰として元長島町議会議員の池田廣さんが、町制施行20周年記念特別表彰では、地方自治功労者、教育文化功労者、社会福祉功労者、産業経済功労者、一般篤行者の各部門で計33人6団体が受賞。このほか、20周年記念標語「つなごう笑顔ひろがれ未来わたしたちの長島町」を作成した、松本翠さん（川床小1年）が表彰されました。

来賓として鹿児島県知事代理の本田敬北薩地域振興局長、鹿児島県議会園田豊副議長、小里泰弘衆議院議員、野間健衆議院議員、鹿児島県議会中村素子議員が出席しました。

その後、長島ライオンズク



表彰を受ける松本さん

ラブ主催の町制20周年記念作文コンクールで最優秀賞を受賞した長島中学校3年の脇田光さんの作文「私の育ってきたこれからの町」では、全国で問題視される人口減少が例外なく長島町でも起きていることに着目し、いかにそれを食い止めるかを考え、みんなと協力してふるさとを大切にしていきたいとの思いがこぼれ出ていて、今後を担う世代から長島町への思いが発表されました。

式の最後には、鹿児島県警察音楽隊と城川内小学校金管バンド、長島中学校吹奏楽部が合同で長島町民歌を演奏し、庄巻のパフォーマンスに来場者からはたくさんの拍手が贈られ、式典は幕を閉じました。